

### ③調査、測量などの取組み

次の事項について、3月末の取りまとめを目的に、国の交付金を活用して業務を進めています。

#### 生活環境影響調査計画書作成

今後実施予定の生活環境影響調査について、調査項目・調査対象地域・調査手法などの検討  
測量業務

建設候補地について、建設敷地境界の検討、造成計画などの基礎資料となる現況地形を測量  
施設基本計画策定

クリーンセンターの規模を考慮した配置計画や建設敷地などの検討

### ④その他

#### 木津川市廃棄物減量等推進審議会の設置・諮問(平成22年8月18日)

廃棄物減量等推進審議会を設置し、一般廃棄物の発生抑制・減量化を進めるための、具体的かつ効果的な施策について、諮問しました。



### ■今後の取組み(予定)

喫緊の課題であるクリーンセンターの一日も早い建設・稼働を目指し、引き続き調査・測量などの実施や関連計画との調整に取り組む予定です。皆様のご理解とご協力をお願いします。

問合せ まち美化推進課 清掃センター推進室  
☎75-1215 Fax72-3900  
E-mail:clean-center@city.kizugawa.lg.jp

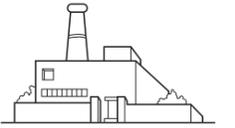
# クリーンセンター建設に向けて

～クリーンセンター建設には、皆様のご理解とご協力が必要です～

クリーンセンターは、皆さんが衛生的で快適な生活を維持するために欠くことのできない施設です。

現在、燃やすごみは打越台環境センターで焼却処理しています。打越台環境センターは、稼働から約31年が経過し、施設の老朽化が相当進んでおり、クリーンセンター建設は、待ったなしの状況です。クリーンセンターは、最新の技術を用い、環境に配慮したクリーンなエコプラントの実現を目指し取り組んでいます。今回は、これまでの取組みの経過について改めてお伝えします。

クリーンセンター建設に向け、皆様のご理解とご協力をお願いします。



### ■平成20年度の取組み

#### ①クリーンセンター建設計画の策定

基本方針、候補地(5か所)などの事項を取りまとめました。

#### ②清掃センター建設整備基金の創設

建設には、多額の費用を要することから、基金を創設しました。



### ■平成21年度の取組み

#### ①建設候補地の選定

清掃センター建設審議会の設置・諮問(平成21年5月29日)

建設計画で示した5か所の候補地から、望ましい候補地の選定を諮問し、8回にわたり、慎重に審議され、平成22年2月8日、答申がありました。

#### ②建設候補地の決定(平成22年2月9日)

建設候補地を、審議会の答申どおり「鹿背山川向地内」に決定しました。

#### ③最新クリーンセンター見学会の開催(平成21年10月28日)

市民の皆さんを対象に、枚方市・橿原市のクリーンセンター見学会を開催しました。

参加者からは、クリーンセンターの安全性が理解できたなどの意見が出されました。



### ■平成22年度の取組み

#### ①皆さんへの理解と協力を求めるため

##### 市民説明会の開催(平成22年8月19日・21日)

市民の皆さんを対象に、候補地の選定経過やクリーンセンターの必要性・緊急性や予定規模などについて説明し、その後、出席者からご質問や貴重なご意見をいただきました。

##### 第1回最新クリーンセンター見学会の開催(平成22年11月24日 枚方市東部清掃工場)

市民の皆さんを対象に、枚方市のクリーンセンター見学会を開催しました。参加者からは、クリーンセンターに対するイメージが変わったなどの意見が出されました。

##### 第2回最新クリーンセンター見学会の開催(2月17日 橿原市クリーンセンターかしはら)

#### ②関連計画の策定

クリーンセンター建設を計画的に進めるための上位計画を策定しました。

##### 循環型社会形成推進地域計画(平成22年9月)

クリーンセンター建設には、国の交付金制度(循環型社会形成推進交付金)を活用することとしており、この交付金の基礎となる循環型社会形成推進地域計画を、本市・精華町・相楽郡西部塵埃処理組合の連名により策定し、環境省の承認を得ました。本市と精華町における、ごみの排出量予測などを記載しています。

##### 一般廃棄物(ごみ)処理基本計画(平成22年11月)

クリーンセンターの必要性、新クリーンセンター規模、ごみの排出予測量などを記載しています。

